

企業
情報

テクノ興産株式会社
業種：不動産・物品賃貸業
従業員規模：1～10人

課題
分類

業務プロセスの効率化
経営判断の効率化・高度化

DX実践の
目的

バックオフィス

駐車場の遠隔監視システム導入で、点検回数やクレーム発生数を大幅削減！

課題
内容

- 駐車場管理を行っており、総計240箇所の現場でコインパーキング機器の不具合を点検するため、各現場を月2～3回の定期巡回で対応していた。
- 機器の不具合を事前に把握できず、利用者とのトラブルが発生し、クレーム対応における従業員の負担が大きかった。
- 目視では確認できない不具合もあるため、クレームを完全に防ぐことはできず、月平均30件程度のクレームが発生していた。

実施
概要

- コインパーキングの各機器の状態をパソコンやスマートフォンからリアルタイムに把握できるクラウドサービスを導入した。

効果

- 現場に赴くことなく機器の状態が把握できるようになり、移動コストと労力を削減できた。
- 定期巡回を月1回減らすことができ、従業員に時間的余裕が生まれ、ストレス緩和につながった。
- 機器の状態をリアルタイムで監視できるため、不具合を早期に検知・対応できるようになり、クレーム件数は、月平均30件から0.75件にまで大幅に減少した。

苦労話

- 基本操作はしやすいシステムであったものの、駐車場の稼働状況を分析し、経営判断に活用するための応用ツールは高度であったため、使いこなすにはコツが必要だったが、収益向上に貢献している。

IT
ツール

【使用ツール】サニカ製遠隔管理システム「SEAPS Cloud」 <https://www.sanica.co.jp/parking/system/seaps-cloud/>
 【取り扱い企業】株式会社サニカ
 【ツール概要】遠隔地にある施設情報を端末で管理できるシステム



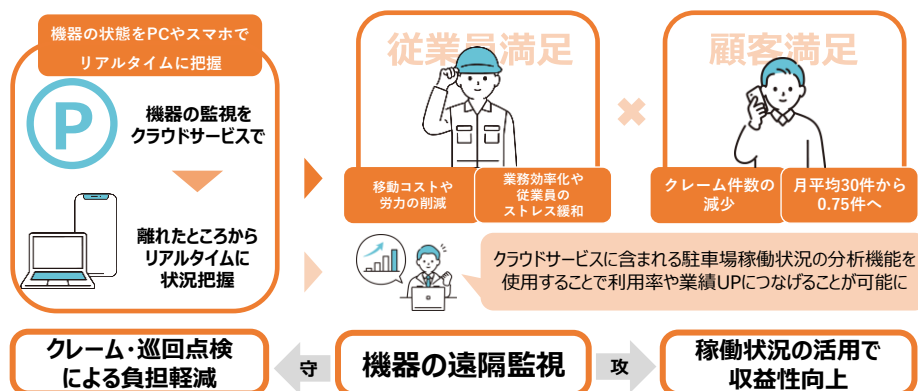
Point

- ・定期巡回回数を減らすことができ、コスト削減
- ・クレーム対応や巡回回数が減り、従業員の労働環境が改善
- ・機器の不具合がリアルタイムでわかり、事前把握・対応によりクレーム件数が平均30件から0.75件に激減！

【導入前】240箇所の駐車場点検作業に負担感・機器不具合によるクレームも発生



【導入後】駐車場を遠隔監視できるシステムを導入し、クレームが大幅減、稼働状況の分析も可能となり収益性UP



補助金活用

広島県デジタルサービス活用型人手不足対策事業補助金